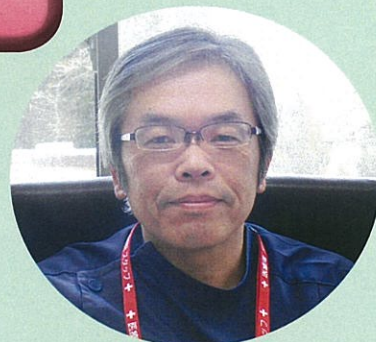


## 着任のご挨拶



特命副院長 安井正英

平成30年4月1日より、七尾病院特命副院長（統括診療部長）として着任いたしました安井正英（やすい・まさひで）と申します。

福井県福井市出身で、S62年金沢大学医学部卒業後、金沢大学第三内科（現血液・呼吸器内科）に入局しました。藤村政樹院長が呼吸器内科のチーフをされており、呼吸器内科全般に関する熱く厳しいご指導をうけ、鍛えていただきました。関連施設での研修および博士号取得後、H6-H19金沢大学に在籍し、呼吸器内科の中でも“間質性肺疾患”の診療・研究に取り組みました。H20からは、金沢市立病院呼吸器内科に赴任し、呼吸器内科全般の診療に携わりつつ、吸入指導ネットワークの構築、RST(呼吸ケアチーム)活動、結核等の感染症審査会活動なども行ってきました。そして、藤村院長より熱心にお誘いいただき、弟子としては大変光栄なことであり、七尾病院で勤務させていただくこととなった次第です。

研修医2年目に約半年間恵寿総合病院での勤務歴があり、さらに私の妻が七尾市出身であることより、以前から七尾は馴染みのある土地です。魚介類がおいしいことはもちろんですが、みそ饅頭にふっくら、おかだのケーキ、アンアンのパンなど、甘党の私には魅力がいっぱいです。ちなみに朝食はトースト、昼食は菓子パンの生活を30年間つづけており、コンビニの菓子パンには精通しております。趣味がない人間ですが、北方健三と政治家の伝奇本を好んで読み、カラオケではハモルことに生きがいを感じています。金沢市立病院時代は、忘年会のステージに立つ快感も覚え、スギちゃん、松健サンバ、ダンシングヒーローなど研鑽を積んでまいりました。今年のトレンドをみながら、七尾病院のみなさんとも取り組んでいきたいと思っております。

見た目はいかつかと思いますが、まず怒ることはなく、安心して何でも話してください。話好きなので、声をかけていただくことを常に待っています。ただし、慣れてくると内容の半分はジョークですので、真に受けず見極めをお願いします（仕事はきっちりさせていただきます）。七尾病院の信条同様、明るく、楽しく働いていく所存ですので、お付き合いのほどよろしく願いいたします。